

## 坊勢コミュニティバスにおける事故事案について

令和3年12月15日午後3時20分頃、坊勢コミュニティバス運行中に自損事故が発生いたしました。

## 1. 被害の概要

## (1) 発生日時

令和3年12月15日 午後3時20分頃

## (2) 発生場所

姫路市家島町坊勢 701-184 番地先

(坊勢中学校東側 150m地点の県道上)

## (3) 発生状況

坊勢サービスセンター前バス停から西ノ浦バス停へ向かう運行ルートにおいて、道路脇の岸壁構造物に衝突し、車両の左前方車輪部を大きく破損する。

事故発生時、利用者3名が同乗されており、負傷されたため、運転員を含め最寄りの医療機関へ緊急搬送を行った。

負傷の程度については、運転手は無傷、同乗者1名が頭部と顔面、右手の裂傷（中等症）、他の2名が胸部等の打撲傷（軽症）。

## (4) 事故車両

8人乗りワンボックス（市所有車両）

## (5) 発生場所



## 2. 今後の対応について

今回の事故発生要因等の検証し、コミュニティバス運行を担っているすべての運転員に対し、安全運行の注意喚起と安全運転講習の実施による再発防止を徹底いたします。

また、旅客に対しシートベルト着用の誘導及び車内啓発を実施いたしました。